

## 平成 30 年度第 1 回青森市健康福祉審議会児童福祉専門分科会会議概要

- 1 開催日時 平成 30 年 7 月 1 7 日（火） 14 時 00 分～15 時 00 分
- 2 開催場所 青森市総合福祉センター 2 階 大集会室
- 3 出席委員 宮崎秀一会長、佐藤秀樹委員、北澤祐一委員、清水和秀委員、町田徳子委員、齋藤裕行委員  
《計 6 名》
- 4 欠席委員 坂本浩司委員
- 5 事務局 福祉部長 舘山新、  
福祉部次長 荒内隆浩、  
福祉部参事子育て支援課長事務取扱 高野光広、  
子育て支援課主幹 村田幸長、子育て支援課主査 柳谷義彦、  
子育て支援課主事 石岡洸希  
《計 6 名》
- 6 会議次第
  - 1 開会
  - 2 福祉部長あいさつ
  - 3 議事  
保育所型事業所内保育事業の認可について
  - 4 閉会
- 7 議事概要

### 保育所型事業所内保育事業の認可について

※青森市情報公開条例（平成 17 年青森市条例第 26 号）第 7 条に規定する非開示情報を含む内容について審議等を行うため非公開。  
事務局から説明があった。

### **審議**

児童福祉専門分科会として、保育所型事業所内保育事業の認可を申請した 1 施設について、認可相当と判断した。

その他

**意見・質疑応答**

○委員

児童福祉専門分科会に計画のフォローアップを報告するだけでなく、今後の改善に繋げていくためにも、さらに細かな話し合いが必要だと思う。ここ最近では認可の審議の際のみに開催しているが、その他の問題等についても共有化することが大事だと思う。

○委員

保育所等で子どもの面倒を見ることは大事だが、赤ちゃんのうちは家庭での時間も大切にしてほしいと思う。

また、新たに施設を認可することが、将来、人口が減少したときに、市の予算や既存の施設に影響するのではとの思いがある。

○委員

子ども総合プラン等については、きめ細かくフォローアップを行い、これまでの積み上げを大切にしてもらいたい。

○委員

認可に関しては、申請されてきたものに対して、一つ一つ審議を重ねた上で認可する、ということをお願いももらった。

次回のフォローアップに関しては、これまで積み上げたものや、これから検討すべきことについて、議論していければよいと思う。

○委員

ここ最近の児童福祉専門分科会は、認可をするために集まることが続いているので、全体の動きを確認する機会があれば、より良いと思う。

また、認可の際に研修を実施することが要件とされていたが、どういった研修を行うのか、具体的に知ることができればよかった。

○事務局

各委員からご意見があったように、狭い範囲での議論となってしまっていると、改めて感じた。本来であれば、さまざまな事項について、委員の皆さまへ情報提供しながら、ご意見をいただき、その意見をなるべく反映させていくべきだと思う。本分科会の開催が定期的に難しい期間もあるが、各委員からご意見をいただきたい時期になるべく開催でき

るよう、日程調整等については考えていきたい。